

令和4年度 大阪府立大冠高等学校 第2回 学校運営協議会（記録）

令和4年11月25日(金)14時

本校校内（授業見学）

本校校長室（会議）

次 第

1 配付資料の確認 等

☆運営協議会委員

☆事務局

	お 名 前	ご 所 属		名 前	役 職
1	西村 孝彦 (会長)	関西外国語大学 英語国際学部 教授	1	田尻 誠	校長
2	竹原 正和	高槻市立 第十中学校 校長	2	相澤 崇	教頭
3	尾村 麻由美	コーチングラボ Coco Style 代表	3	谷口 雅俊	事務長
4	深串 有里	高槻市民生児童委員	4	倉橋 忠男	首席・総務部長
5	土井原 美智子	大冠高等学校 冠友会 会長	5	東田 満幸	首席
6	吉川 千晶	大冠高等学校 PTA 会長			

2 校内授業見学（14：25～15：15）

	科 目	学年	組	場 所	担当者
1	古典 B	3	6	3年6組	宮本
2	政治経済	3	4	3年4組	澤村
3	英語構文	2	3	2年3組	下田
4	コ英語Ⅱ	2	2	2年2組	勝見
5	言語文化	1	2	1年2組	奥田
6	現代の国語	1	1	1年1組	倉橋
7	体育	3	1・2	グラウンド	石井・川島

3 第1部 報告 進行：教頭

3-1 令和4年度学校経営計画の進捗状況について（校長より報告）

3-2 スクールミッションの策定について（校長より報告）

3-3 資料について（教頭より報告）

「第1回授業アンケート」

「1学期欠席数・遅刻数」

「令和5年度教科用図書採択」

4 第2部 協議 進行：会長

協議委員から学校への提言

4-1 校内授業見学での意見

<委員より>

- 先生の話をしっかり聞く、ノートに写すなど、よくできており、聞いた話を隣と確認しあうなどの工夫もしている。
- 国語において、教員による朗読は、大事な指導であると感じた。
- マスクをきちんとして、感染対策も十分に、授業を受けている。
- 学年によって、教室の雰囲気異なっているのが印象である。
- 生徒の理解度をリアルタイムで知る必要があるように感じた。
- コロナに係る自宅待機の生徒へライブ配信しており、きめ細かな体制である。
- 3年のクラスのムードが良い。教員の声かけや対話的なやりとりがよい。

4-2 令和4年度学校経営計画の進捗状況について

<委員より>

- スクールカウンセラーが月1～2回と手厚い体制だ。
- 「将来や進路について考える機会」の肯定率90%以上の目標値がかなり高いが、どのような工夫をしているのか。
A：ガイダンスに力を入れている。コロナ禍でオープンスクールの参加制限など情報を沢山得ることにまだ課題が残る。
- 高校でできた仲間と苦楽を共にして、充実した学校生活につながっている中で部活動への入部率が下がっているのが気になる。
- クラブや修学旅行の満足など、学校生活の生徒自身の充実が、授業満足度の高さにも表れている。
- 青年海外協力隊（JICA）へ派遣された海外の教員と現地からオンラインで交流する取組みは、積極的に情報を発信してほしい。
- 自転車通学する生徒が、中学生や小学生の通学経路で立ち止まる姿勢など、自転車マナーが向上しており、生徒指導の成果が表れている。
- 中学校でのコンサートで大冠高校吹奏楽部の演奏を聞き、地域の中学生があこがれの場となっている。中高連絡がうまく機能している。

4-3 スクールミッションの策定について

<委員より>

- 「地域や社会に貢献」「主体的に学ぶ」「挑戦する」などのキーワードが入っているのが良く、これからも引き続き取り組んでほしい。

5 諸連絡等

5-1 第3回の日程

1月 日（ ） 中旬～下旬

5-2 その他